

KENPO DAYORI

健保だより

西武健保ホームページからもご覧になれます。http://www.seibu-kenpo.or.j

No.1001

2014.12.4

西武健康保険組合





毎日の予防が決め手!

"風邪"に負けないカラダをつくろう!



私たちが1年間にひく風邪の平均回数は、おとなで3~4回、こどもで5~8回といわれています。風邪の原因の90%はウイルスで、その種類は10種類ほど、さらにそれぞれのウイルスに多数の違った型があり、それを計算に入れると200種類以上にもなります。鼻水の出る風邪、熱の高い風邪など症状が違うのは、それぞれ違ったウイルスに感染しているからです。

風邪のウイルスから身を守るカギは、本来カラダに備わった抵抗力。規則正しい 生活で抵抗力を高めて、風邪をひかないカラダをつくりましょう。



**





数

"風邪"のメカニズムを知ろう

どうして風邪をひくの?

近くの人が咳やくしゃみをする



空気中に飛び散ったウイルスを吸い込む

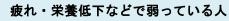
ウイルスが付いたドアノブやお金に触れる



触れた手で口や鼻を触る



ウイルスが口や鼻から侵入

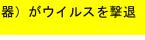


ウイルスが侵入しやすく、呼吸器の粘膜に 付着した後、そこの細胞の中に入ってくる



健康な人

呼吸器粘膜細胞の線毛(カラダの空気清浄 器)がロイルスを整視





細胞内に侵入したウイルスが増殖

2~3日後、くしゃみや鼻水、咳、 発熱などの症状が出始める



咳や痰、鼻水が出るのは、ウイルスをカラダの外に出すためで、熱が出るのは、ウイルスの活動を鈍らせるためです。

■寒くなったら要注意!

冬に風邪が流行るのは、寒さで鼻やのどの粘膜の血管が収縮して血液の流れが低下したり、空気の乾燥によって粘膜が乾いてしまうためです。すると、白血球やリンパ球などの防衛軍の配備が手薄になったり、ウイルスを洗い流す力が弱まるため、 感染しやすくなってしまうのです。

■風邪とインフルエンザの違いは?

風邪とインフルエンザでは、原因となるウイルスが違います。 強い感染力を持ち、高熱が出るインフルエンザは、自分で治す のは難しいので、「おかしいな?」と思ったら、すぐに医療機 関へ行きましょう。

	風邪	インフルエンザ
発症	徐々に	急激に
熱	比較的低い	38度以上の高熱
頭痛	軽い	重い
咳、鼻水	最初からある	1~2日たってから
関節痛・筋肉痛	あっても軽い	強く痛む
潜伏期間	2~3 (~5) 日	1~2 (~3) 日



"風邪"に負けないカラダをつくろう

ウイルスを防ぐ

風邪の流行中は、人ごみを避ける

1回の咳で10万個、くしゃみは100万個もウイルスのつまった粘液の粒が空気中に飛び散ります。

うがいはこまめに

ウイルスが細胞の中に取り込まれてしまう前 に、頻繁に行うと効果があります。

外から帰ったら、ていねいに手洗いを

石ケンを使うと効果的ですが、ないときは20 秒以上、流水で手についたウイルスを洗い流します。

カラダを冷やさない

冷えは血液の循環を悪くし、呼吸器粘膜の抵抗力を弱めます。ただし、温めすぎは逆効果。

部屋の温度は20℃前後、湿度は50%以上に

風邪のウイルスは湿度が苦手。洗濯物を部屋の中に干したり、加湿器を使って湿度を上げましょう。

抵抗力をつける

疲労をためこまない

仕事や家事に追われて疲労がたまると、抵抗力 が弱まります。

睡眠はしっかりと

カラダや脳の疲れをとるには1日7時間以上の 睡眠を。睡眠不足になると、カラダの抵抗力も 落ちてしまいます。

バランスのとれた食生活を

抵抗力を高める栄養素

たんぱく質:免疫抗体の主成分

ビタミンA:のどや鼻の粘膜を強化

ビタミンC:抵抗力を高める ビタミンE:血行を促進



ストレスをためない

ストレスをためこむと、抵抗力が落ちてしまいます。音楽を聴くなど、自分に合ったストレス解消法を見つけましょう。

禁煙し、お酒はほどほどに

たばこの煙やお酒によって、のどの粘膜が痛んでいると、ウイルスが侵入しやすくなります。

適度な運動を

風邪の撃退には、体力づくりが欠かせません。

それでも、風邪をひいてしまったら・・・

「風邪をひいたかな?」と思ったら、まずはゆっくり休養しましょう。ひきはじめに しっかり治せば長引きません。また、市販の風邪薬を初期のうちに服用すれば、その まま治ってしまうことも少なくありません。市販薬でも種類によってどの症状に効果 が高いなどの特徴があるので、薬局・薬店に相談して選ぶといいでしょう。ただし、 急に高熱が出て筋肉痛や関節痛などの全身症状があるときは、インフルエンザの可能 性もあるので、すぐに医療機関へ行きましょう。

安静にして体力温存



早めに

治すための

対処法

二次感染を防ぐた め、うがいはこまめに



脱水症状を避けるた め、水分補給を



カラダをしっかり温め



食事はカラダを温め る消化のよいものを



参考:「いきいき健康シリーズ 毎日の予防が決め手!かぜ」 (監修/久留米大学名誉教授・国家公務員共済組合連合会呉共済病院名誉

\$\delta \color=\delta \color=\

「郵便検診」の締切日が迫っています!

「大腸がん」および「子宮けいがん」の郵便検診にお申し込みいただいた方には、すでに検診 キットおよび問診票がお手元に届いているかと思います。同封の説明書に従って検体を採取 していただき、問診票とともに検診機関へお送りください。(※検診キットおよび問診票は、申込 書に記入した住所に直接郵送されます)



12月8日(月)必着



申し込みをされた方は必ず受診してください。万一、受診できなくなった場合は西武健保に連絡して いただき、検診キットは会社担当者を経由して西武健保にご返却ください。

保存年月日: 2015年6月30日